

なないろ

nanairo

なないろの喜びと笑顔を
みなさまにお届けします。

夏



vol.4



photo: 山崎 繁喜

今号の1枚 虹のひろば新城で行われた郷土料理バイキング (3面で紹介)

「今日のお昼ご飯は何かしら？あらまあタケノコがあるわ！今が旬かしら？」「わらびもあるわよ！懐かしいわね～山菜はとっても美味しいよね！」と自然と笑みが広がっています。

新役員体制について

社会福祉法人虹 理事長／西脇 巽



今年度から社会福祉法人虹の役員体制が刷新されることになりました。勇退される退任理事は、平山セツさん、戸来厳さん、成田明雅さん、館田篤廣さん、河端和利さんの5名です。「虹」の発足当時から、あるいは発足準備当時から色々と御世話になってきた方々です。長い間あり

新役員体制

理事長	西脇 巽
業務執行理事	山崎 繁喜
理事	阿部 雪子
理事	浅利 久雄
理事	佐藤 真人
理事	山崎 英二
理事	斉藤 恵子
理事	大澤 美律子
理事	佐藤 光夫
理事	副田 幸子
監事	小川 常美
監事	佐々木 政勝

がとうございました。これまでの「虹」に尽くして来られた労に改めて御礼を申し上げます。同時に今後とも様々な形での「虹」への御指導御鞭撻をよろしくお願いいたします。

留任理事7名・監事2名に加えて新任理事として佐藤真人(ショートステイ虹の郷、デイサービス虹のひろば事務長)、山崎英二(ヘルパーステーションはるかぜ事務長)、副田幸子(青森保健生協介護部長)の3名が新たに就任します。3名の新任理事には今後の働きに大きな期待をよせております。新しい役員体制に対してこれまで以上の御支援御協力を心よりお願い申し上げます。

2017

職員総会



1 西脇理事長の挨拶

1 質問へ応答する田名部所長

1 方針報告をする村瀬所長

5月20日(土)社会福祉法人虹2017年度職員総会をアラスカ会館で開催、理事・評議員・職員合わせて60名が参加しました。

西脇理事長の開会あいさつに始まり、山崎事務局長の全体報告の後、7つの事業所から2016年度総括と2017年度方針を報告しまし

た。特別報告では昨年の原水爆禁止世界大会in広島の様子が報告され平和への思いを新たにしました。

最後にスローガンが読み上げられ提案とあわせて満場の拍手で確認されました。

ショートステイ虹の郷 事務長／佐藤 真人



【バイキング】

ばいきんぐ



デイサービス虹のひろば新城では、食事に力を入れています。今回は創作農家レストラン青い郷里(もり)の郷土料理バイキングを実施しました。メニューは筍と豚肉炒め、わらびの胡麻酢和え、ローストポーク黒にんにくソースなど全9品です。

利用者様の「うまい、全部食べた」などの声と笑顔でホッとしました。目で楽しみ、香りで匂を感じ、味で笑顔がこぼれる。年を重ねても、食べる喜びを大事にしたいですね。



デイサービス
虹のひろば新城

介護福祉士/浪打 薫



事業所紹介 居宅介護支援事業所 野いちご

居宅介護支援事業所野いちごでは、要介護(1~5)の認定を受けた方が介護保険制度に沿って、最適な介護サービスを受けることができるようサポート致します。ご自宅で介護保険サービスを利用するためにはケアプランが必要になり、ケアマネージャーがケアプランを作成・管理します。

野いちごは、ケアマネージャー5名・事務1名、利用者様は現在144名。ケアプランの作成、ご自宅の訪問でケアプランが十分に稼働できているか把握、その内容を記録、電話などで介護サービス事業所とプラン内容の調整などを行っています。

介護保険制度を日々学習し、利用者様の「最適」は何なのか?を考えています。利用者様やご家族様からの「ありがとう」の言葉が一番の喜びであり、やりがいです。 居宅介護支援事業所 野いちご 所長/田名部 輝

information information information information information information information information information information

👍 寄付金のお原真い 👍

私たちは平和を求め、原水爆禁止世界大会広島に職員1名参加しています。参加するにあたり旅費などの費用をカレーライスやバザー等の売上金と職員からのカンパで補ってきました。参加した職員は平和への思いを更に強く抱き、報告会等で紹介しています。目標は広島・長崎にも複数の職員が参加し、原爆の恐ろしさや平和の尊さを伝えていきたいと思ひます。

寄付金のお申し込み 社会福祉法人虹 本部 tel. 017 (738) 1133

👤 バザー出品物を募集 📦

青森保健生活協同組合第26回健康まつり 9月17日(日) 10:00~協立クリニック駐車場 でバザーの出店を実施します。ご家庭で眠っている使わないものがありましたらお寄せください。売上金は全て平和活動に寄付します。

出品物の届け先 各事業所



6人に1人の子どもが貧困!?

憲法カフェ学習会

法人社保平和委員会では4月25日に「子ども食堂すこやかプロジェクト」事務局長の佐藤まささんを講師に招き、「子ども食堂」と「憲法」を結び付けてお話を頂きました。

厚生労働省の推定では、6人に1人の子どもが相対的貧困(国民一人一人を順番に並べた中央値の所得の半分以下の割合)にあり、青森県の貧困率は17.2%でワースト8位と発表されていることに触れ、全ての子どもたちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指すための一つとして『子ども食堂すこ



か』が開かれていることや、食事作りは地域のボランティアや元教師、学習支援は医学生が担っていること、将来医師になる医学生にとって子どもや地域の方との交流は良い学びの場となっているなどのお話がありました。

全国では300箇所以上開設されており、青森県の子ども食堂は弘前市と八戸市にあります。最後に佐藤さんが「目の前で困っている人がいれば行ってどうすべきか考え行動にして制度化していく。それが民医連で学んだ事です。」とお話され、その言葉に胸を打たれました。 デイサービス虹のひろば 看護師/大友 真理子



猫が大好きです♡



うちのニャン☆ず

no.3

職員休憩室。

うちには猫が5+1匹います。色々な事情で譲り受けているうちに多い時は7匹いたことも。+1は通い猫で今の子で三代目です。毎日朝晩ご飯を食べに来るので彼専用のネコハウスも設置しました。猫と暮らすようになってから朝は猫が起きてくれるので寝坊はなくなりました。ネコパンチの連打はいかなる眠りも許されません。(笑)

しかし、気まぐれなため季節により起こす時間はまちまちです。稀に一緒に寝呆けている事も。空前の猫ブームと云われていますが、その陰で殺処分もなくなる事は忘れてはいけません。また、東日本大震災の際には一緒に避難が許されず多くの動物の命が消えました。うちの猫の安心しきった寝顔を見るたびに平和が続く事を祈らずにはられません。

地域活動支援センター八甲 生活支援員/塩谷 聡子

●ご意見・ご要望をお待ちしております。

この機関誌に関する、ご意見・ご要望、読者様の俳句・川柳・その他ご趣味などがございましたら、ぜひ下記までお寄せ下さい。



なないろ vol.4 2017年7月発行(次回発行予定 2017年9月) 発行部数/1,000枚 発行責任者/山崎繁喜

発行元/社会福祉法人「虹」 〒030-0131 青森県青森市問屋町1丁目15-10 TEL 017(738) 1133 <http://nijiweb.net/>

配布先/社会福祉法人虹 本部・デイサービス虹のひろば・デイサービス虹のひろば新城・ショートステイ虹の郷・ヘルパーステーションはるかぜ
・居宅介護支援事業所 野いちご・地域活動支援センター八甲・自立訓練所 ほのぼの寮・グループホームあおぞら